

2024年自己評価 結果公表

認定こども園聖愛幼稚園

1、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
園の教育理念・教育方針の理解	園の教育理念や教育方針を園内研修等で十分理解し、幼児の姿をイメージしながら保育にあたっている。
幼稚園教育要領の理解	幼稚園教育要領については、教職員全体で話し合っているが、今後も園内研修等で理解を深めていく。
保 育 計 画	・指導計画は、教育要領、教育課程を十分理解した上で、幼児の生活の様子、予想されるこれからの生活の実態などをもとに考えて作成している。 ・保育計画の振り返り、評価、反省を行い、次の保育計画に生かせるよう話し合いを行っている。
環 境 の 構 成	・指導計画に基づいて幼児の発達や生活を見通し、幼児自身が自ら活動を生み出し、主体的にかかわれるような環境構成をしている。 ・教師の願いや意図をもって幼児の成長を促す環境構成をしている。 ・子ども主体の保育を実践できる環境構成を行っている。
保育の在り方、幼児への対応	・健康と安全への配慮は職員全体で行っている。 ・少人数クラスの特性を生かし、一人ひとりの幼児を観察し、家庭との連携をとりながら子どもの育ちを援助している。また幼児同士の関わりの中でその姿をとらえ、心の動きを理解するように努めている。 ・職員会議やミーティングを通じて保育同士が協力し合い、連携している。
教師としての良識、義務等	保育者としての良識、義務に関しては概ね達成できている。 ・保育時間外でも保育者としての自覚を持った言動を心がけている。 ・園内にはプライベートな生活を持ち込まないようにしている。 ・幼児や保護者との対応には公平さを欠かさないようにしている。 ・朝と帰りのあいさつは明るく親しみを込めている。 ・感謝の気持ちを言葉で表している。 ・園の消耗品や教材は節約して使っている。 ・服装、髪型など身だしなみは清潔感のあるものを心がけ、自らの健康にも配慮している。 ・職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。
保護者の対応	・保護者及び子どもの個人情報口外しない。 ・国籍・思想・障害によって区別、差別はしない。項目については概ね守られている。
保育者としての良識、義務等	下記の通り、保育者として期待されるものは概ね達成できている。 ・保育時間外でも保育者としての自覚を持った言動を心がけている。 ・園内にはプライベートな生活を持ち込まないようにしている。 ・幼児や保護者との対応には公平さを欠かさないようにしている。 ・朝と帰りのあいさつは明るく親しみを込めている。 ・感謝の気持ちを言葉で表している。 ・服装、髪型など身だしなみは清潔感のあるものを心がけ、自らの健康にも配慮している。 ・職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。

2 今後の課題

- ・上記の評価項目中で不十分と評価された項目については、次年度の課題として取り組んでいく。
- ・今年度は保育の見直しに取り組み、幼児が自主的に活動できる環境作りや保育内容について研究、実践を今後も継続して行っていく。
- ・保育者自身の保育のあり方について研修や研究を進めて行きたい。